

朝少から体験の風をおこそう

令和4年度

第1号

令和4年6月発行

令和4年度 「朝少から体験の風をおこそう」実行委員会 主催事業

チャレンジキャンプ2022



切り拓け！自分たちの未来！
～勇気・元気・笑顔～



募集開始！

体験の風をおこそう

令和4年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

「朝少から体験の風をおこそう」実行委員会 実行委員長 荒井 孝

自然の中での体験、地域の中での社会体験や家庭でのお手伝いなど、子どもの頃の多様な体験が未来を担う子どもたちの健やかな成長を確かなものにするのがこれまでの調査で明らかになってきました。発見、協働、感動のある体験は、豊かで便利な社会の中においても大切にしていかなければなりません。

そこで、当実行委員会では、令和2年度より「社会全体で体験活動推進の機運を高めていこう」とする独立行政法人国立青少年教育振興機構の『体験の風をおこそう』運動に賛同し、委託契約を結んでいます。子どもたちの健やかな成長を確かなものにするためには、豊かで価値ある体験活動が欠かせないことを、『チャレンジキャンプ 2022』等を通して大江町から広く地域社会に伝え、郷土を愛し、たくましく生きる人材を育てていきたいと考えています。

実行委員（山形県朝日少年自然の家、山形県教育庁生涯教育・学習振興課、村山教育事務所社会教育課、大江町教育委員会教育文化課、大江町校長会、大江町小中高PTA連絡協議会、山形新聞社寒河江支社等の代表者）事務局は山形県朝日少年自然の家

